



矢田立郎神戸市長

(前ページから続く)

そういった意味では、本当に皆様方の一つ一つの活動が、この神戸全体の市民の暮らしあるいはこういった子供たちの発育にとって非常に大きな役割を果たして頂いている事でございます。

また、こども家庭センターにおきましては、休日夜間の電話相談に従事して頂いております。虐待の問題さらには発達障害等々の様々な事柄を含めて家庭の中での出来事に対して、近隣の方からの通報とか、当事者のお母さんお父さんから様々の相談が寄せられますがこれに対して、逐一相談に乗って頂いて対応して頂いておるところでございます。通常の皆さんがお休みになっている時に、そういう活動に取り組んで頂きます事は、とりもなおさず大きなこの社会に対する貢献であろうと私は感じています。この事業に対して参加して頂いたわの皆様方の活動に対しましてお礼申し上げます次第でございます。

また最近の環境問題への取り組みということでは、先ほどお話のございましたまさに『もったいない』という事柄を多くの人たちが意識として共有しながら、そしてまた次の世代を担う子供たちに、そういう事柄が伝わって行くことが重要だということで、こうべ環境未来館でのお仕事を引き受けていただいた訳でございます。皆様方の熱意そのものがこの子供たちに通じて行くことで大きな成果を挙げていると感じています。

シルバーカレッジには、グループわとは別に、さまざまなボランティア活動に取り組んでいただいている在校生の皆さんもいらっしゃいますし、またこの3年間の授業の中で、それぞれに同好会などをおつくりになりながらその社会貢献に励んでいる方もいらっしゃいます。グループわを中心として皆さん方の活動は、いづれも地域に還元して頂ける様な活動がベースとなっています。この社会が今後ますます複雑化し多様化していく中で、こうした活動を担う皆さん方には期待申し上げる点が多々在るわけでございます。

地域還元を目指すこうした活動は本来、市民、行政さらに地域が一体となってやっていくことが重要でございますが、それぞれの役割を持ちながらこれに対応していくことが大変重要な時期を迎えています。何度も申し上げますけれどもこうした活動は次の世代のたち子供達に対する私達今生きる人間の責任の一つではないかと思っているところでございます。

その意味で先ほどお話のあった点は、お聴きして頂いて本当に今シルバーカレッジでそういった精神が充満しているのだと感じさせていただけました。グループわのますますの発展を祈念致しますとともに皆様方が一つ一つの事象に対しまして真剣にお取り組みいただいていますことに感謝申し上げます今日の10周年のお祝いの言葉にさせていただきたいと思えます。本当に有難うございます。おめでとうございました。

### ボランティア活動体験発表

生環8-環 西阪 順三

私はこの3年余り、西区にあるこうべ環境未来館のコーディネーターとして、来館者の皆さんに「美しい地球環境を守るためにはどうしたらよいか」について解説しています。

平成16年4月、諸先輩達のご努力でこのグループわがNPO法人の認可を受けたのをきっかけに、

神戸市からこの年の6月に完成したばかりの「こうべ環境未来館」の管理運営の委託を受けました。私はシルバーカレッジを卒業した年でもあり、スタッフ20名と共にオープン前の1週間、神戸市のごみの現状について猛勉強しました。今後のグループわの大黒柱となる委託事業だけに絶対に失敗は許されません。

当時の赤司理事長、ファシリテーターの中島洋吉さんらの指導の下、市民の方々の応援もあって、未来館横に立派なビオトープを完成させました。池に放流するメダカは近くの小川から採ってきたり、植木なども貰ってほとんど費用をかけずに出来ました。神戸市がこの年の11月から採用した「ごみの6分別」をPRするためのゲームを考案したり、遠くで見学に来れない東灘区や灘区の児童たちのために現地に出向いて「飛び出すエコスクール」を開催するなど、みんなで工夫を凝らしました。お陰さまで大雨や台風の日も休むことなく、3年余りで来館者は4万5000人を越しました。市内の小、中学生はじめ婦人会、自治会の団体客が多く、北海道、九州、四国方面からの見学者や、昨年からは中国の上海市や、天津市から学生たちが環境問題の勉強に訪れています。小学生の感想文には「お母さんにごみの6分別を教えてあげる」と書かれていたり、自治会の役員さんは「いい勉強になった。一人でも多くの市民が見学されることを願っています」と励ましを頂きます。他都市の見学者からは「神戸市のごみの分別は少過ぎる」と指摘される事もあります。その都度神戸市の事情を説明して理解を得ています。

今年は3年目の契約更改の年に当たり、過去の運営実績についての審査を受けたのですが、学識経験者から高い評価を受け、引き続き4年間の管理運営の契約を頂きました。今後、グループわを支える中心事業として、皆さま方の期待に応えるよう努力してまいります。

ここで話題を変えて恐縮ですが、ことし6月にドイツで開かれたサミット  
(次のページに続く)